



医療法人社団 誠馨会 **セコメディック病院**

<http://www.secomedic.gr.jp/>

**医療の安全と
質の向上を
掲げて、
モバイルの
可能性に期待!**

課題

- 従来のモバイル端末はスキャナーを有線ケーブルで繋いでいた。しかし、双方を繋ぐ変換ケーブルが頻繁に故障し、業務に支障が発生。コストにも問題になった。
- ナースステーションのスペース上、パソコンの台数が限定され、入力が集中する時間帯には順番待ち状態に。仕方なく事後入力することがあった。

ソリューション

- 電子カルテを中心とした従来の基幹システムと AsReader を連携。
- パソコンを必要とせず AsReader だけで点滴など処置の際の三点照合を簡単・確実に実施。

効果

- Lightning 接続による一体化で、本体とバーコードリーダーケーブルの抜き差しがなくなり、接合部のトラブルが解消された。
- 従来のケーブル取り回しの煩雑さが解消されるなど作業全体が簡単になった為、ベッドサイドでのリアルタイムな三点照合の実施率が5%程度上昇した。

鳥取大学医学部附属病院

<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/>

**AsReaderと
血糖測定値
自動取得で、
業務効率
大幅UP!**

課題

- ノートパソコンを補佐するモバイルツールとして、従来は高価な PDA を使っていたが、重くて使い勝手が悪いという事で、PDA が殆ど活用されなくなっていた。
- 電子カルテと連携する血糖値測定システムは iPod touch を使う前提であったが、iPod touch 付属のカメラによる読み取りでは、リストバンドや測定器のバーコードを認識しない、読み取りが遅いなどの問題があった。

ソリューション

- AsReader によりバーコード読み取り精度と読み取り速度が大きく向上。
- パソコンを必要とせず AsReader だけで点滴など処置の際の三点照合を簡単・確実に実施。

効果

- 患者さん1人当たり、1日4回行う血糖値測定のデータをリアルタイムで電子カルテに反映させることができるようになった。
- 看護師が、状況に合わせてノートパソコン / AsReader のどちらを持っていくか選べるので、効率的な運用が可能となった。

医療法人徳洲会 **岸和田徳洲会病院**

<https://kishiwada.tokushukai.or.jp/>

**AsReaderの
導入で業務の
簡素化と
時間短縮に
成功!**

課題

- ノートパソコンを病室に持ち込んでオーダー確認や三点照合の後、処置をしていたが、バッテリーのもちが悪く、移動するたびにコンセントの抜き差しが必要だった。
- 病室のレイアウトや患者さんの向きによってはバーコードリーダーのケーブルが届かず、ベッドを動かして対応することも…。

ソリューション

- 電子カルテを中心とした従来の基幹システムと AsReader を連携。
- パソコンを必要とせず AsReader だけで点滴など処置の際の三点照合を簡単・確実に実施。

効果

- ワゴンを押してパソコンを持っていくことがなくなったので、業務が簡素化され、結果的に時間短縮に繋がった。
- AsReader で電子カルテを閲覧できるので、患者さんの病歴・投薬歴などがその場で確認でき、ナースステーションにカルテを確認に行くことがなくなった。

近畿大学医学部附属病院

<http://www.med.kindai.ac.jp/huzoku/index.html>

**AsReaderなら
薄暗い
夜間の病室でも
バーコードが
読める!**

課題

- 従来の PDA を使ったバーコード管理方法でも、バーコードが曲がっているなど条件によってはなかなか読めなかった。
- iPod touch のカメラを使った読み取りでは、情報量の多い(幅の長い)バーコードを認識出来なかったり、夜間の病室など薄明かりの中では特に読み取りが難しかった。

ソリューション

- AsReader を装着することで、読み取り精度が格段に向上し暗所にも対応。
- 電子カルテと連携して、AsReader だけで三点認証や在薬管理、処方チェックをベッドサイドで完結。

効果

- 動線が短くなり、タイムロスも減り、(ナースステーションでの)転記という作業が不要になって、患者情報をそのままカルテに入力できるので、作業効率が大幅UP。
- (スマホ世代の看護師が大半なので)導入に際し特別な研修も無く、トライアル無しで本運用をスタートしたが、特に問題もなく活用できている。



AsReader®

**導 入
事 例**



株式会社 アスタリスク

大阪本社：050-5536-1185 東京事業所：050-5830-5393

<https://asreader.jp/>



株式会社 東急ハンズ

(システムベンダー：ハンズラボ株式会社)

AsReader+iPod touchで顧客満足度の更なる向上!

東急ハンズの情報システムを一手に担うハンズラボ様。今回、店舗スタッフが店頭で使う PDA を刷新するに当たり、業務用ではなく敢えて iPod touch と AsReader の組み合わせをお選び頂きました。お客様の目線で、お客様の利便性を考えると、コンシューマ向けデバイスを採用するのは、時代の流れだと仰います。

課題

- 業務用 PDA では、ブラウザ機能が貧弱でインターネット使用に耐えられなかった。また、外国人観光客向けの翻訳機能や時刻表機能など、幅広い接客を目指す店舗スタッフからの要望に応えられない。
- 後継 PDA に iPod touch を使おうと決めたが、内蔵のカメラ機能を使って陳列された商品のバーコードを読むのは幾つかの問題があった為、業務に使える iPod touch 一体型バーコードリーダーを探していた。

ソリューション

- AsReader+iPod touchとハンズラボ様が開発した業務アプリを接続。在庫確認・売価確認、発注管理など日常業務に加え、翻訳や配送状況確認など顧客満足度を高めるアプリをインストールして有効活用。
- Lightning 端子を抜き差ししないマグネット式の充電システムなので接続部がトラブルフリーに。

効果

- 積極的に無料アプリを活用することで、お客様とのコミュニケーションがさらに活発に。
- システム入れ替えのために、教育研修を行おうとアウトラインを説明すると、現場から「スマホアプリなら研修なしでも分かる」という声。結果的に研修時間が圧倒的に短縮された。



株式会社 バロー

<http://www.valor.co.jp/>

AsReaderの導入で発注業務に掛る時間が30%削減!

課題

- 従来は WindowsCE ベースの PDA を使っていたが、反応速度など操作性での不満に加え、コスト面でも負担が大きかった。さらに、セキュリティの面からも iOS ベースに変更を考えていた。
- 今後の多様化する業務に対応し、現場と本部との連携強化につながるような拡張性を持った端末を探していた。

ソリューション

- 業務システム専用プラットフォーム Biz/Browser SmartDevice (株式会社オープンストリーム) と連携して、基幹システムに接続。発注・棚卸・在庫管理など従来業務全てに対応。
- 業務用ハンディ端末としてだけでなく、iOS を使った業務改革ツールとしての将来像を提供。

効果

- 従来の PDA と AsReader で、一日の発注にかかる時間を比較検証したところ、30%短縮という結果が出た。
- 発注業務にかかる時間が短くなった分、売り場を整えたり、メンテナンスなど他の業務を行う時間が取れるようになった。

AUX BACCHANALES

(BACCHANALES 株式会社)



課題

- 商品点数が多く、入出庫時に点数確認など時間と手間がかかっている。
- 棚卸に時間がかかり、商品の入れ替えや在庫管理がスムーズに行われていない。
- 店頭での情報をリアルタイムで取りたい。

ソリューション

- RFID システムの採用により、従来のバーコードによる一点ずつの照合読み取りから RF タグでの一括読み取りに。棚卸時間が以前に比べ 10 分の1以下に短縮された。
- 在庫検索アプリ開発により、店頭商品のサイズ違いや色違い在庫状況を即座に確認。

効果

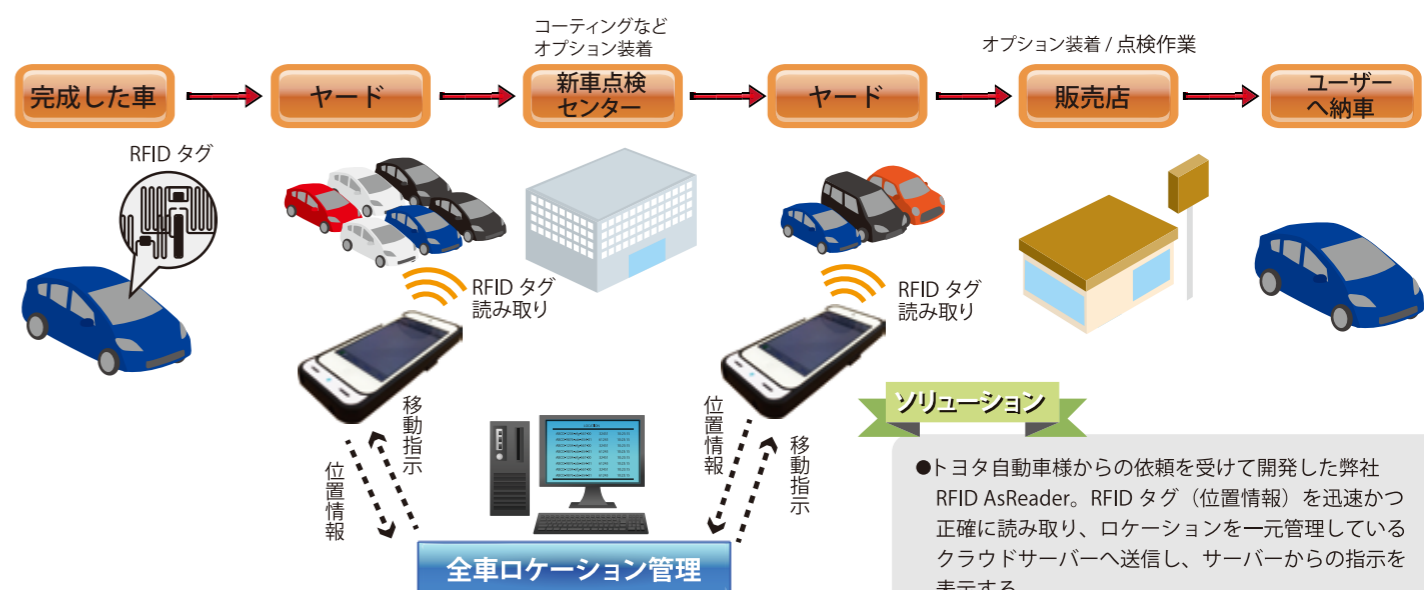
- 箱詰めされていても、箱を開けずに内容物の確認ができ、大幅な工数削減となった。
- 読み取った内容からのリスト印刷やシステムへのデータ送信など、一連の作業においてデータ流用が可能となり、さらなる効率化につながった。

トヨタ自動車株式会社

<http://toyota.jp/>

販売物流改善の最前線で活躍する RFID AsReader!!

IoT を活用してバックヤード業務の新たな改善活動に乗り出したトヨタ自動車様。RFID AsReader と RFID タグを活用したシステムを導入し、生産性の向上と顧客満足度の向上につなげておられます。



課題

- 敷地内の車両移動や工場内の工程に、非常に時間がかかっていた。
- 近年は、ボディコートなどのオプション作業が増え、効率が落ちていた。

効果

- どの自動車をどのタイミングでどこへ移動すれば良いかがひと目で分かるため、滞留時間が短縮され、納期 CS 向上に繋がっている。

株式会社 手原産業倉庫

<http://www.tehara.co.jp/>



WMS (Warehouse Management System)

の最前線と荷物追跡で活躍する AsReader!

課題

- 倉庫業に必須とされる、リアルタイムでデータのやり取りが出来るピッキングハンディターミナルは非常に高額であり、コスト面で課題があった。
- デリバリー時のサービスについて、例えば代引きであったり、レシートの発行であったり、カスタマーサービスを向上させる方法を模索していた。

ソリューション

- AsReader を WMS と接続し、ピッキングハンディターミナルとして倉庫内で活用。
- ドライバーに AsReader を持たせ、集配時にバーコード管理することで、配荷状況をセンターでリアルタイムに把握。

効果

- アルバイトでも簡単な説明だけで、すぐにピッキング作業ができる。
- 荷物の正確な配送状態を把握することで、荷物追跡が可能となった。

川崎重工業株式会社

<http://www.khi.co.jp/rs/index.html>



コスト! 操作性! 汎用性! 三点で選んだ結果が AsReader!

課題

- 部品の配膳に関して、従来は部品組立担当者が手入力により配膳依頼表を作成し、配膳担当者に依頼を行う業務フローだった。その際、入力ミスや伝達ミスが度々発生し、改善が急務となっていた。
- 現場からは、「ポケットに入るような小さいもの」という要望があり、機能性・操作性の面からも最適な端末を探していた。

ソリューション

- AsReader で、部品組立担当者が部品伝票のバーコードを読み取り、配膳管理システムに登録。配膳者はフォークリフトに乗ったまま iPad でシステムに登録された配膳依頼を確認し、部品を配膳する。

効果

- 配膳依頼表を作成していた時に比べ、誤入力や伝達ミスが激減。現場の負担が大幅に減り、業務効率が向上した。